



盛岡市プレスリリース

～輝きが増し 活力に満ち 夢をかなえるまち盛岡～

令和7年10月21日
商工労働部
ものづくり推進課
立地創業支援室

市政記者クラブ加盟社 各位

岩手大学地域連携フォーラム in 盛岡 2025

盛岡広域圏における新たな連携の可能性について理解を深めることを目的に、岩手大学と盛岡市の共催により、フォーラム（講演、事例紹介）を開催します。

今回のフォーラムでは、「もりおか創生 2.0 ― 盛岡から学ぶ地域ブランド戦略と地方創生の未来 ―」をテーマに、地域資源の『魅力』の伝え方、最大化に焦点を当て、様々な立場から新たな事業展開や産学官連携に繋がる研究・取組紹介を行いますので、是非ご取材ください。

記

【日時】 令和7年10月31日（金）14時00分から17時15分まで

【場所】 盛岡市産学官連携研究センター（コラボ MIU） 大会議室
（盛岡市上田四丁目3-5 TEL019-622-8889）

【内容】 地方創生の取り組みにおける地域資源の魅力の伝え方、最大化に関する研究・事例紹介及び基調講演

【スケジュール】

(1) 開会 14:00

(2) 主催者挨拶 14:00～14:10

盛岡市長 内館 茂

岩手大学学長 小川 智

(3) 基調講演 14:10～14:50

「学びを街へ、街を未来へ ― アートとデザインによる共創の可能性」

岩手大学 人文社会科学部 教授 本村 健太 氏

(4) 研究・事例紹介 14:55～16:10

「学生と地域がつむぐ魅力発信プロジェクト」

岩手大学 ヴィジュアルデザイン研究室 学生グループ

「盛岡の地域資源とブランディングの多様性」

合同会社ホームシックデザイン 代表・CEO 清水 真介 氏

「(仮) 盛岡の老舗店「東家」が取り組むブランド発信」

株式会社東家 専務取締役 高橋 大 氏

(5) 特別講演 16:25～17:15

「(仮) 年間420万PVをたたき出す自治体オウンドメディア『福島市観光ノート』はどう作られたか」

株式会社サーキュラーエコノミードット東京 取締役 熊坂 仁美 氏

(6) 閉会 17:15

【対象】 盛岡広域圏の企業、自治体関係者、大学関係者、学生等

【主催】 盛岡市、岩手大学（主管：盛岡市・岩手大学連携推進協議会）

【添付資料】 フォーラムチラシ

【問い合わせ】

ものづくり推進課 立地創業支援室

担当：千葉（ちば）

電話：019-621-6682（岩手大学直通）

会場・オンライン
参加費無料
【交流会有料】



地域資源の『魅力』の伝え方、最大化にフォーカスし、
盛岡の価値をどう高め、どう未来へつなげていくかを考える。

<岩手大学地域連携フォーラムin盛岡2025>

もりおか創生2.0

～盛岡から学ぶ地域ブランド戦略と地方創生の未来～

2025.10.31[金] 14:00-17:15 【交流会】 17:30～19:00

場 所 盛岡市産学官連携研究センター(コラボMIU)
盛岡市上田四丁目3-5 岩手大学理工学部構内
【交流会】理工学部学生食堂

定 員 会場 80名 WEB 100名

申 込

<https://forms.office.com/r/v89hntExch>

上記申込フォームや二次元コードから
①氏名 ②所属 ③参加方法
④交流会の参加希望 を明記の上、
10.27(月)までにお申込みください。



費 用 参加費 無料

【交流会】一般3,500円、学生1,000円

当日会場でお支払いをお願いします。

共催：盛岡市、岩手大学

お問合せ先：Tel. 019-621-6682 (担当：研究支援・産学連携センター 千葉)

主管：盛岡市・岩手大学連携推進協議会

後援：岩手県工業技術センター、岩手県中小企業家同友会、いわて産業支援センター、岩手ネットワークシステム(INS)、東北ライフサイエンス・インストルメンツ・クラスター(TOLIC)、盛岡広域振興局、盛岡工業クラブ、盛岡商工会議所、盛岡広域7市町(岩手町、葛巻町、雫石町、紫波町、滝沢市、八幡平市、矢巾町)

次 第

挨拶
14:00～14:10

盛岡市長 内館 茂
岩手大学 学長 小川 智

基調講演
14:10～14:50

『学びを街へ、街を未来へーアートとデザインによる共創の可能性』
岩手大学 人文社会科学部 教授 本村 健太 氏

研究・事例紹介
14:55～16:10

『学生と地域がつむぐ魅力発信プロジェクト』
岩手大学 ヴィジュアルデザイン研究室 学生グループ

『盛岡の地域資源とブランディングの多様性』
合同会社ホームシックデザイン 代表・CEO 清水 真介 氏

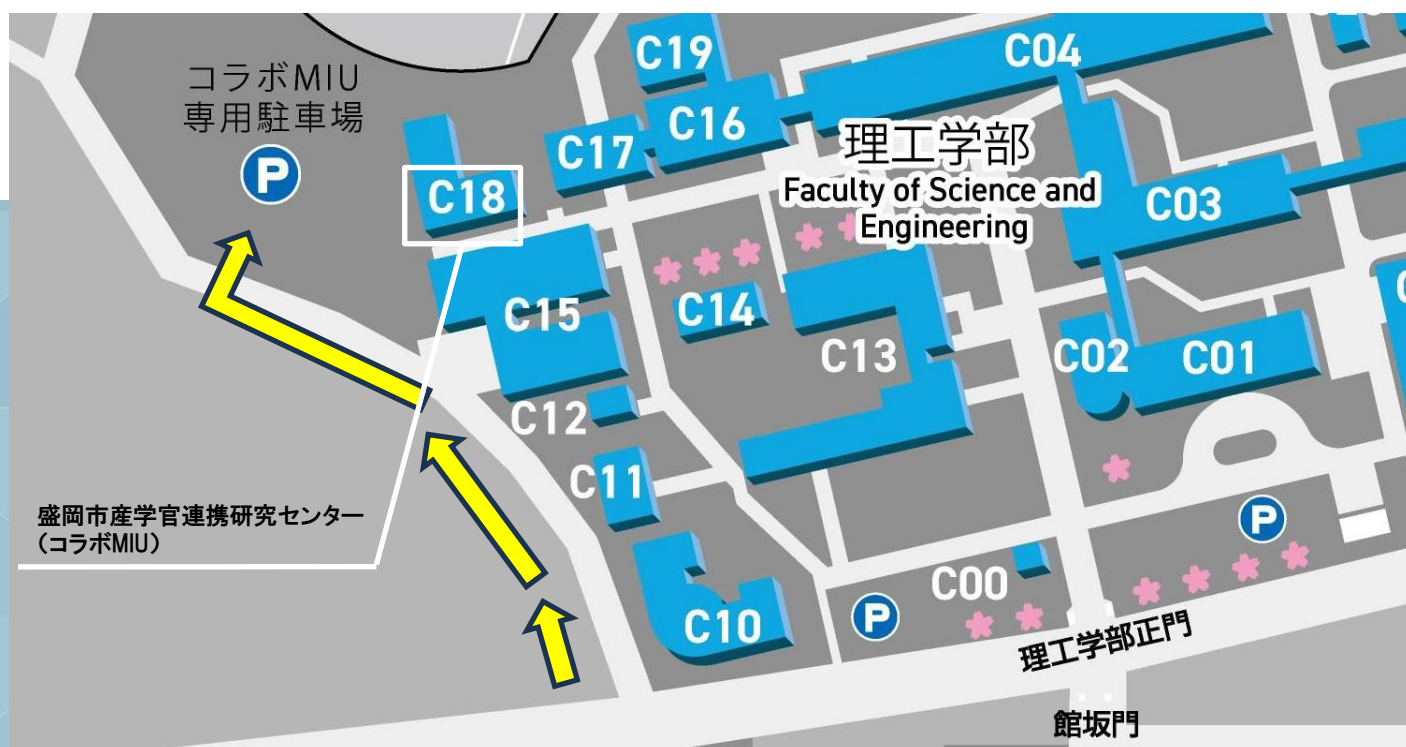
『(仮)盛岡の老舗店「東家」が取り組むブランド発信』
株式会社東家 専務取締役 高橋 大 氏

交流・名刺交換タイム(休憩) 16:10～16:25

特別講演
16:25～17:15

『(仮)年間420万PVをたたき出す自治体オウンドメディア『福島市観光ノート』はどう作られたか』
株式会社サーキュラーエコノミー東京 取締役 熊坂 仁美 氏
(Circular Economy.TOKYO編集長)
(東北大学大学院 経済学研究科 博士課程2年在学中)

会 場



無料駐車場は会場脇にあります。黄色の矢印に沿ってお進みください。